やすい「キャンパス」合わせコンテスト

（森川間限定発売すキャンパッわせてコりコする。コりコ月一日まで実をデコ

り、写真に撮影した作品をキャンペーンサイトから応募すると、優秀作品に全国百貨店共通商品券やデコりグッズなどの賞品をプレゼント。

「デコりやすいキャンパスノート」は表紙が淡く明るい色合いで、デコレーションの色が咲える。また「キャンパス」のロゴが縁取りのみで表現されているので、中を自由に彩色することができる。ピンク・黄色・黄緑・水

日誌社長）と（株）日本ホールマーク（畦地教子社長）は三月九日をサンキューの日として、サンキューカードを贈る日を提唱し、「第五回心に残る"ありがとう"のメッセージ募集キャンペーン」を実施する。実施期間は一月八日から三月三十一日まで。

業界ではじめての試みとしてスタートした二社共同キャンペーンは、今回で第五回目。回を追うごとに応募作品が増え、昨年は五千名から応募が寄せられた。

今回は、サンキューカードのキャンペーンとし

クリーティングカードを使ったことのない人たちにもグリーティングカードのもつ素晴しさを伝えるチャンスとし、グリーティングカードの書き方や使い方をやさしく説明した小冊子を店頭で配布する。また、東京・大阪のすべての郵便局にキャンペーンのパンフレット

作品はHP上で掲載

ナ名にプレゼントする。キャンペーン告知は新聞・雑誌・専用ホームページ・携帯サイト（http://39card.jp）・学研スティフル（http://www.gakkensf.co.jp）日本ホールマ

セキセイ 西川社長TV出演
パテント取得で100億円企業へ

十一月二十九日放映のBSジャパン日曜朝のビジネス情報番組「管生新（すごう・あらた）のビジネスハンター」にセキセイ西川雅夫社長がゲスト出演。「パテント取得し一〇〇億円企業を目指したい」と、今後の抱負を語った。

番組で、西川社長は、商品開発の原点は「なんでやねん」の思考法であり、アイデアのポイントは「センス・おしゃれ」であると語った。

また、西川社長が学生時代に考えた「カケルアルバム」、大ヒットとなり一世を風靡した「シスボックス」の紹介では、「シスボックス」の大ヒットで社内的に認められたことが大きかったと振

西川社長㊨と中央は司会の管生氏

り返った。

しかしこれらのヒット商品は一〇〇均に奪われ過去のこととし、いまのマーケットトレンドに合った新商品「デジタルBOX」、「Gハート」を紹介。

黄綬褒章受章で、天皇陛下から賜った「人々を喜ばせて下さい」のおこ

「大阪ものづくり優良企業2009」にセキセイが受賞

セキセイ㈱（西川雅夫社長）は、「大阪ものづくり優良企業賞2009」を受賞した。

本年五月から七月にかけて募集し、五十件の企業より応募があり、十月十六日に開催の審査委員会で選考された。

表彰式は、平成二十一年一月に開催予定。

とば通り「ものづくりに徹し、人に喜んでもらえる商品づくりに注力したい」と語った。

西川社長が推す開発商品のベスト3は手に持つと携える両方の使い方ができるキャリーケース、黒台紙のミニアルバム、再生PPを使用した三層発泡素材のファイル。

東京で奈良の物産PR
奈良墨を出展販売

東京都中央区日本橋室町の「奈良県まほろば館」（地下鉄銀座線三越駅前）で奈良県の文化、物産を紹介展示、㈱呉竹、㈱あかしやの二社が出展販売している。

同館は本年四月四日開

ン・セーシ」（三〇号前後、あればエピソードも、送りたい相手と必要事項を明記の上、応募。

賞品は、最優秀賞「LAMY"studio"万年筆（二名）、優秀賞

特別賞「とってもマクネットDECO」（若干名）、入賞「2社アソートグリーティングカードセット」（二十名）、日本郵便賞「記念フレーム切手シート」（三十九名）

館、来年奈良遷都一三〇〇年祭に向けて様々なイベントも企画中。

各社の出展・販売の商品は次の通り。

▽呉竹＝「ミニ天平宝物墨（油煙墨）」第五十一回正倉院展出陳宝物「天平宝物墨」のミニ版（正倉院御物として保存される墨は全部で十五挺。そのうち十二挺は舟形を

飛鳥秘墨「東大寺鴟尾墨」

水彩毛筆「彩」

墨」（しこに宮殿、仏殿などの棟木（ムナギ）の両端にとりつけられてシャチホコの飾りで和語では沓形（クツガタ）とも呼称する）

▽あかしや＝水彩毛筆「彩（sai）」（二〇〇七年ISOTステーショ

木阪賞文堂「消しゴムはんこ」山口TVで教室紹介

十二月二日放映の山口放送朝の情報番組「さわやかモーニング」で柳井市の文具店「木阪賞文堂」が紹介された。

木阪賞文堂は平成十九年から消しゴムはんこ教室を毎月継続開催している。山口放送の報道担当者が文具の特集企画で「年末商材」「文具」のキーワードでインターネット検索したところ「今年の年賀状は、消しゴムはんこで手作り年賀状に挑戦！」をテーマとした消しゴムはんこ教室を開催している同店にヒット、教室の模様と年賀状づくりにふさわしい店内のオススメ文具が紹介された。

「店頭や納品先で話題になり、驚いた。小さなお店の存在をPRするツールとしてHPやブログの重要性を痛感。ひとつの分野に特化し、そこから派生して文具全般ご相談いただけるお店になりたい」（木阪社長）

店内で文具を紹介する木阪社長

原宿店店頭でサンタイベント
キディランド協賛

十一月二十九日に開かれた「サンタクロース養成講座」（サンタクロースアカデミー主催）に、キディランドが協賛、参加した。

サンタクロース講座に今年は全国から六十四名が参加、キディランド原宿店、大阪梅田店から新入社員が参加した。

講座を学んだサンタ軍団はクリスマスプレゼントの市場調査に原宿店を訪れ、店頭ではサンタクロースアカデミーの学院長、シェフサンタ、原宿店塩谷店長らによるセレモニーも行われた。

㊨塩谷店長

キディランド「ムービングフォト」発売記念イベント

㈱キディランド（荘司征男社長）は、タカラトミーの協力のもと十一月二十一日遊べるデジカメ「ムービングフォト」の発売記念イベントを原宿店店頭で開催した。

遷者一三〇〇句行事による年間をかけて奈良県各地で「相撲」「けまり」「やぶさめ」各原形行事、また各寺院協力になる秘法秘仏閲覧などが行われる予定で、全国よりの来場が予想される。